

平成 23 年度第 4 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時，会場

平成 24 年 3 月 22 日（木）18:25～20:20
宇品老人いこいの家（南区宇品御幸四丁目）

2 出席者

会長外 15 名出席

3 議事要旨

(1) 協議会の進行

平成 23 年度第 3 回協議会の議事概要の確認
受入施設の整備（基本設計（案））について
場内水位等のモニタリング状況について
周辺環境の調査結果について

(2) 発言要旨

【第 3 回協議会の議事概要の確認】

（意見なし）

【受入施設の整備（基本設計（案））について】

- ・薄層散布は，ある程度の精度を持って埋めていかなければ，平らにならない。
定期的な深浅測量も行い，なるべく平らになるようにしていく。
- ・場内水位の管理の方法について，自由に水位を上げ下げできるのなら，漏れ等の確認ができない。
水位を調整するのは稼動中における運用の話であり，使用前検査時には，一定の水位が保てるかどうかを検査する。
- ・使用前検査の内容が未だに発表されていない。
この 1 年間モニタリングした後に示させてもらいたい。
- ・水位以外に，漏れの有無を確認する方法はないのか。
水位と併せて水質も検査し，クロスチェックすることとしている。
- ・漏れのないことの確認を，全国ではどのような方法でやっているか，示してもらいたい。
使用前検査の方法，運営開始後の管理方法については，協議会で議論させていただきたい。
- ・破損等による漏れがあるとわかった場合はどうするのか。
大原則として破損が生じない工法を採用し，漏れがないことを確認するために検査を行ってきたが，万が一漏れた場合には，確認調査を行い，県の責任において対応する。

- ・ 建屋内での健康被害がないよう、排気はしっかりとしてもらいたい。
労働安全衛生の観点からも、健康被害が出ることがないように、実施設計の中で十分に検討していきたい。
 - ・ 特別支援学校との境界について、フェンスがいいのかブロックがいいのか、検討してもらいたい。
特別支援学校側でしっかり対応されていることと思うが、確認しておく
 - ・ 台船が使えない時、事故時などに、他の投入方法も考えておいてもらいたい。
事故時の対応については、マニュアルを整備して説明させていただく。
- (会長) 基本設計についてはある程度御了解をいただいたということで、今後はこの基本設計に沿って実施設計を行い、進捗状況を協議会で報告、協議させていただく。

【場内水位のモニタリング状況について】

(意見なし)

【周辺環境の調査結果について】

(意見なし)

担当事務局

広島県環境県民局産業廃棄物対策課

TEL : 082 - 513 - 2964 (ダイヤルイン)